| 問題C | | | | | |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1 | 図面などの規格を決めている機関であるＪＩＳとは、日本工業規格のことである。 | | | | |
| 2 | 日本工業規格の製図によれば、中心マークとは、図面をマイクロフィルムに撮影したり、複写するときの便宜のため、図面の各辺の中央に設ける印のことである。 | | | | |
| 3 | 図面用紙は、Ａ列サイズを優先して使用する。 | | | | |
| 4 | 日本工業規格の製図によれば、図面における輪郭線は、全てのサイズの図面に設けなければいけない。 | | | | |
| 5 | 日本工業規格の製図によれば、用紙の長辺を横方向にした図面における表題欄は、図を描く領域内の右下隅にくるようにするのがよい。 | | | | |
| 6 | 日本工業規格の製図総則によれば、図面に注記等として書く文章の文体は、文章口語体とする。 | | | | |
| 7 | 図面の輪郭線は、線の太さが０．５ｍｍ以下でなくてはならない。 | | | | |
| 8 | 尺度が１：２０の場合、実寸法１０００ｍｍは、図面上では５０ｍｍである。 | | | | |
| 9 | 図面に用いる線は、太さが２種類（細線と太線）、線種が４種類（実線、破線、一点鎖線、二点鎖線）の組み合わせで決められている。 | | | | |
| 10 | 破断線は、細い一点鎖線で描く。 | | | | |
| 11 | 線の優先順位は、中心線よりも寸法補助線が上位である。 | | | | |
| 12 | 図面内の文章に用いる仮名は、必ずカタカナを使わなければならない。 | | | | |
| 13 | 漢字・仮名の大きさの呼びは、日本工業規格に規定する基準枠の高さによって表す。 | | | | |
| 14 | 機械製図で用いる投影法は第三角法だけである。 | | | | |
| 15 | 補助投影図で斜面の投影を行う際、矢示法を用いて配置してもよい。 | | | | |
| 16 | 対称形式の図形の省略をする場合、必ず対称図示記号を用いなくてはならない。 | | | | |
| 17 | 部分拡大図を作図する際、基図の拡大する対象箇所を細い実線で囲む。 | | | | |
| 18 | 右図の局部投影図は、不適切である。 | 説明: H16前期学科用図面1-Model | | | |
| 19 | ＪＩＳでは、断面（切り口）にはハッチングを施すことと規定されている。 | | | | |
| 20 | 断面図とは、切断した面の切り口を表した図のことである。 | | | | |
| 21 | 片側断面図を用いる際、断面にする側は上側又は右側と決まっている。 | | | | |
| 22 | 回転図示断面図を用いる際、切り口の形状は必ず太い実線で表す。 | | | | |
| 23 | 複雑な形状を表す場合には、必要に応じて多数の断面図を用いてもよい。 | | | | |
| 24 | 加工に用いる工具、ジグなどの形状を参考として図示する必要がある場合には、細い二点鎖線で表す。 | | | | |
| 25 | 機械製図では、長さ寸法の単位はｃｍ（センチメートル）を使う。 | | | | |
| 26 | 図面に記入する寸法は、特に明示しない限り、その図面に図示した対象物の素材寸法を示す。 | | | | |
| 27 | 中心線、外形線、基準線及びそれらの延長線を寸法線として用いてはならない。 | | | | |
| 28 | 累進寸法記入で用いる起点記号は、白抜きの丸（○）である。 | | | | |
| 29 | 寸法補助記号Ｃは、４５°の面取りを表している。 | | | | |
| 30 | 勾配とは、投影図または断面図における直線の、ある基準に対する傾きの度合いである。 | | | | |
| 31 | 「１２×６キリ」の寸法表示は、φ１２のドリルで６個穴をあけるという意味である。 | | | | |
| 32 | 穴の寸法で、貫通穴の場合には深さを記入しない。 | | | | |
| 33 | 円形状の直径を表す寸法数値の前には、必ず寸法補助記号φを付けなければならない。 | | | | |
| 34 | 右図のように、縦横が１０ｍｍの四角形の寸法は、□１０としてまとめることができる。 | | | | 説明: Drawing2-Model |
| 35 | 右図の寸法は、弦の長さ寸法を表している。 | | | | 説明: Drawing2-Model |
| 36 | 寸法公差とは、最大許容寸法と最小許容寸法との差のことである。 | | | | |
| 37 | 「φ１０Ｈ７」と「φ１０ｆ６」のはめあいは、すきまばめである。 | | | | |
| 38 | 一般構造用圧延鋼材のＳＳ４００とは、最低引張り強さが４００ＭＰａである。 | | | | |
| 39 | 表面粗さのパラメータとして、Ｒaは十点平均粗さを表している。 | | | | |
| 40 | 表面性状の図示記号で、右図は除去加工を必要としない場合に用いられる。 | | | 説明: H17後期学科用図面6-Model | |
| 41 | 幾何公差の記号において真円度を表す  記号は次のうちどれか。 | | ア．　　  イ．　　  ウ． | | |
| 42 | 歯車製図においてピッチ円を描くときに用いる  線の種類はどれか。 | | ア．　細い一点鎖線  イ．　太い実線  ウ．　細い実線 | | |
| 43 | テーパピンにおいてテーパ比は次のうちどれか。 | | ア．　1：50  イ．　1：100  ウ．　1：150 | | |
| 44 | 次の加工方法のうち、研削を表す記号はどれか。 | | 1. Ｇ 2. Ｌ 3. Ｍ | | |
| 45 | 表面性状の要求事項の指示位置のうち、「筋目方向」として適切なものはどれか。 | |  | | |
| 46 | 日本工業規格の寸法公差及びはめあいの方式に規定されていないものは、次のうちどれか。 | | ア．すきまばめ  イ．焼ばめ  ウ．しまりばめ | | |
| 47 | 引出線は形体を参照する線である。この引出線に関する記述のうち誤っているものはどれか。 | | ア．引出線を対象物の外形線上から引き出す場合は、矢印をつける。  イ．引出線を寸法線上から引き出す場合は、矢印または点をつける。  ウ．引出線を用いて注記などを記入する場合は途中で水平に折り曲げ、その上側に書く | | |
| 48 | 次の幾何特性のうち、データムに関連なく幾何偏差が決められる単独形体のものはどれか。 | | ア．平行度  イ．真直度  ウ．直角度 | | |
| 49 | 次にあげる軸継手の中で、2軸が任意の角度で交わる場合に用いられるものはどれか。 | | ア．自在継手  イ．オルダム継手  ウ．フランジ継手 | | |
| 50 | 「M48×L10－P5」のメートルねじを1回転させたときに進む距離として適切なものはどれか。 | | ア． 5mm  イ．10mm  ウ．48mm | | |